

## 持続可能な地域社会の実現に積極果敢に取り組む

全国町村会長 荒木 泰臣

本日ここに、全国町村長大会を開催いたしましたところ、栗生内閣官房副長官、細田衆議院議長、長浜参議院副議長をはじめ、来賓各位には、政務ご多端の折にもかかわりませず、ご臨席を賜り厚く御礼申し上げます。

こうして全国の町村長の皆様が一堂に会しての開催は、実に3年ぶりになります。本日は遠路ご参集をいただき、心から感謝申し上げます。

はじめに、新型コロナウイルス感染症につきましては、これまで感染の波を繰り返し、我が国の国民生活と経済活動に甚大な影響を及ぼしてきました。これに加え、現在の深刻な国際情勢や急速な円安の進行に伴う経済の低迷、物価高騰などにより、社会全体に閉塞感が漂っています。

こうした難局を乗り越え、国民の安全・安心な暮らしを取り戻すためには、感染症対策の充実強化と先般策定された新たな総合経済対策による地域経済再生に向けた力強い支援が必要であります。

そして、東京一極集中を是正し、「分散型の国づくり」を強力に推進することで、感染症や大規模災害にも柔軟に対応できる「持続可能な地域社会」を追求していかなければなりません。

本日は、これらの諸課題について、国に対して格段の対応を求める特別決議をお諮りします。

近年、自然災害が多発しており、本年7月から9月にかけて発生した記録的な豪雨や大型台風では、全国各地で甚大な被害が発生しました。いつ、どこでも起こりうる災害に備え、本日は、全国的な防災・減災対策、国土強靱化に向けた取組の一層の推進と被災地域の早急な復旧・復興のための支援措置等を求める緊急決議をお諮りします。

また、東日本大震災の被災地では、いまなお困難な課題が山積しております。今後とも復興途上にある地域に寄り添った支援の継続を国に要請してまいります。

新しい政策課題である、DXや脱炭素化にも、時代の潮流を踏まえ、しっかりと対応していく必要があります。

岸田内閣が掲げる「デジタル田園都市国家構想」が地方に活力をもたらし、地方の魅力を高めることを期待しています。そして、町村がデジタルを活用した地域の課題解決や価値創造に向けた取組を進めることができるよう、情報通信インフラの整備とともに、デジタル人材の確保・育成に対する積極的な支援を国に求めてまいります。

また、豊かな自然に恵まれた町村は再生可能エネルギーの宝庫です。脱炭素社会の実現に向け、そのポテンシャルを最大限に活かしながら、地域の再生、活性化につなげていくことが、地方創生を推進する観点からも極めて重要であります。

次に食料安全保障についてです。国際情勢の悪化など新たなリスクの発生により、食料安全保障への懸念が高まりつつあります。現在、国が行っている食料安全保障の確立に向けた、「食料・農業・農村基本法」の検証・見直しにあたっては、農林水産業の生産力強化や農山漁村の将来を見据えた対策の抜本的強化の

視点が不可欠です。

農業・農村を取り巻く環境は、頻発する自然災害や高齢化・人口減少に伴う担い手不足など様々な要因により、依然として厳しい状況にあります。

本日は、農村の価値を高める政策の推進を求め、特別決議としてお諮りすることとしております。

最後に地方税財政についてです。これら各般にわたる課題解決に向けて、町村が地域の最前線で積極的に取り組むためには、何よりも地方財源の安定確保が不可欠です。国には、地方交付税をはじめとする一般財源の総額が確実に確保されるよう、引き続き強く求めてまいります。

以上、当面する政策課題について申し上げましたが、町村を取り巻く環境は極めて厳しいものがあります。

我々町村長が、相互の連携を一層強固にして、これらの課題に一致結束して、積極果敢に取り組んでいこうではありませんか。

本大会が所期の成果を収めることが出来ますよう、ご参集の皆様方の格別のご協力をお願い申し上げ、私のご挨拶といたします。